資料３

第3次しろい健康プラン めざそう値の達成に向けた経過一覧表

【健康増進計画】 令和5年度

【達成状況】
・達　　成 ： 実績値が令和7年度のめざそう値を超えている
・改善傾向 ： 当該年度の実績値が現状値と比較し、3.0%以上 改善している
・変わらない： 現状値と実績値との差が3.0%未満である
・悪　　化 ： 当該年度の実績値が現状値と比較し、3.0%以上悪化している
・－　　： 評価不能

※網掛けの項目は冊子「第3次しろい健康プラン」に記載しているめざそう値の項目です。
めざそう値は市民アンケート等の結果によって評価することとしている項目が多いため、めざそう値を補う代替項目として網掛け以外の項目を設定しています。

施策の方向性	具体的な取り組み	目標項目（網掛けは計画のめざそう値）	担当課	現状値（H31年度）		めざそう値 R7	R4	R5	R6	R7	R8	当該年度の達成状況	参考値（国・県の値）
				数値	現状値の出所								
1. 生活習慣の改善	(1) 望ましい生活習慣獲得のための情報提供及び行動化を促す取り組みの強化	運動を週2回している人の割合の増加（20歳以上）	健康課	45.7%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	50%以上							
		適正飲酒量を知っている人の割合の増加（20歳以上）	健康課	50.1%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	55%以上							
		たばこを吸っている人の割合の減少（20歳以上）	健康課	12.5%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	10%以下							※R3県13.4%
		睡眠がとれていない人（あまりとれていない、まったくとれていない）の割合の減少（20歳以上）	健康課	28.1%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	25%以下							
		BMI値が25以上（肥満）の人の割合の減少（20歳以上）	健康課	男性 31.7%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	男性28%以下							※R3県24.2%
				女性 17.7%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	女性15%以下							
		過去1年間に歯科健診を受診した人の割合の増加（20歳以上）	健康課	57.7%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	60%以上							
		1日30分以上の軽く汗をかく運動を週2回以上、1年以上実施していますかの設問に「はい」と回答した者の割合（回答者数/受診者数）	健康課 保険年金課	48.1%	白井市特定健康診査	55%以上	44.7%	44.6% （暫定値）				悪化	R4（特定） ※習慣なし以外割合 国39.6% 県43.0%
		飲酒日1日当たりの飲酒量はどのくらいですかの設問に「1合未満」と回答した者の割合（回答者数/受診者数）	健康課	77.9%	白井市特定健康診査	80%以上	76.9%	75.4% （暫定値）				悪化	R4（特定） 国64.1% 県68.0%
		現在、たばこを習慣的に吸っていますかの設問に「はい」と回答した者の割合（回答者数/受診者数）	健康課	10.5%	白井市特定健康診査	8%以下	12.0%	12.7% （暫定値）				悪化	R4（特定） 国13.8% 県12.1%
		睡眠で休養が十分とれていますかの設問に「はい」と回答した者の割合（回答者数/受診者数）	健康課	74.8%	白井市特定健康診査	75%以上	76.9%	75.8% （暫定値）				変わらない	R4（特定） ※いいえ以外割合 国75.5% 県78.9%
		1歳6か月児健康診査受診者の保護者の喫煙率　父・母	健康課	父　30.7%	乳児育児相談 幼児健康診査問診票	25%以下	24.9%	31.3%				変わらない	R4国 父31.0%
				母　5.5%	乳児育児相談 幼児健康診査問診票	4%以下	3.3%	6.4%				悪化	R4国 母 5.6%
		BMI値が25以上（肥満）の人の割合（40歳以上）（BMI25以上の人数/受診者数）	健康課	男性31.7%	白井市特定健康診査	28%以下	33.6%	32.7%				悪化	R4県（特定） 男性34.8%
				女性17.7%	白井市特定健康診査	15%以下	19.6%	20.0%				悪化	R4県（特定） 女性21.5.%
2. 社会生活を営むために必要な機能の維持・向上	(1) こころの健康の普及啓発と支援の充実	毎日の生活に充実感がない人の割合の減少（20歳以上）	健康課	20.7%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	10%以下							
		家族以外に、自分の健康に関する悩みや不安を相談できる人がいる人の割合の増加（20歳以上）	健康課	65.3%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	70%以上							
		ゲートキーパー（命の門番）の言葉と意味を知っている人の割合（20歳以上）	健康課	9.5%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	33%以上							
2. 社会生活を営むために必要な機能の維持・向上	(2) 幼児期から健康的な生活習慣を身につけられるような情報提供と支援の充実	授業以外の部活動や習いごとで運動をしている子どもの割合の増加（週4日以上）	健康課	小学生 19.0%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	小学生 23%以上							
		授業以外で運動（部活動を含む）をしている子どもの割合の増加（週4日以上）	健康課	高校生 44.3%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	高校生 48%以上							
		午後10時以降に就寝する小学生の割合の減少	健康課	30.8%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	20%以下							
		朝食を欠食する子どもの割合の減少（小学生・中学生）	教育支援課 （学校給食センター）	小学生 12.7%	全国学力・学習状況調査	8%以下	15.8%	19.4%				悪化	
				中学生 13.4%		13.4%以下	20.2%	21.7%				悪化	
		肥満の子どもの割合の減少（小学生・中学生）	教育支援課 （学校給食センター）	小学生 7.6%	白井市定期健康診断集計表	7.6%以下	10.8%	9.3%				悪化	
				中学生 7.8%		7.8%以下	9.7%	10.2%				悪化	
		やせの子どもの割合の減少（小学生・中学生）	教育支援課 （学校給食センター）	小学生 1.2%	白井市定期健康診断集計表	1.2%以下	1.4%	1.6%				悪化	
				中学生 3.6%		3.5%以下	4.3%	4.2%				悪化	
	(3) 高齢者が自立して生活するため、成人期と高齢期の介護予防と健康づくりの充実	ロコモティブシンドロームの言葉と意味を知っている人の割合の増加（20歳以上）	健康課	43.1%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	65%以上							※R3国44.6%
		65歳以上で地域でスポーツ・趣味・娯楽活動をする人の割合の増加	健康課	32.7%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	40%以上							
		「週に1回以上は外出していますか」の設問に「はい」と回答した75歳以上の者の割合（回答者数/受診者数）	健康課	88.7% （R2）	後期高齢者健康診査問診票	92.0%以上	93.9%	95.1% （暫定値）				達成	R4（後期） 国90.6% 県90.9%
		食事の予防行動実施率（20～59歳）	健康課	40.2%	4か月児（あかちゃん）育児相談来所者へのアンケート	45%以上	41.9%	59.6%				達成	
		運動の予防行動実施率（20～59歳）	健康課	1.6%	4か月児（あかちゃん）育児相談来所者へのアンケート	20%以上	28.2%	42.0%				達成	
3. 生活習慣病の発症予防と重症化の予防	(1) 生活習慣病の発症や重症化を予防する取り組みの充実	精密検査受診率が90%以上のがん検診（国推奨5大検診）の増加	健康課	2検診	白井市住民検診実績	5検診	1検診	2検診				変わらない	
		糖代謝検査項目が要医療の者のうち、次年度改善者（特定健康診査）の割合の増加	健康課	42.1%	白井市特定健康診査実績	48%以上	44.3%	48.5%				達成	
		COPDの認知度の向上（20歳以上）	健康課	48.7%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	70%以上							※R3国28%
4. 健康を支え、守るための社会環境の整備	(1) 地域における支え合いや、地域での活動を通じた健康づくりなど、子どもから高齢者までがいきいきと暮らせる地域社会づくりの推進	地域の人たちとのつながりが強いと思う人の割合の増加（20歳以上）	健康課	26.4%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	30%以上							
		「ふだんから家族や友人と付き合いがありますか」の設問に「はい」と回答した75歳以上の者の割合（回答者数/受診者数）	健康課	90.6% （R2）	後期高齢者健康診査問診票	94.0%以上	97.1%	97.3% （暫定値）				達成	R4（後期） 国90.6% 県90.9%

○数値については表示未満は四捨五入しています。
○「国・県の値」列の※印は、国・県に当市と同じ指標がなく、近似の値を参考として掲載しているものです。

第3次しろい健康プラン　めざそう値の達成に向けた経過一覧表

資料３

【食育推進計画】　令和5年度

【達成状況】
- ・達　　成　：　実績値が令和7年度のめざそう値を超えている
- ・改善傾向　：当該年度の実績値が現状値と比較し、3.0%以上改善している
- ・変わらない：現状値と実績値との差が3.0%未満である
- ・悪　　化　：当該年度の実績値が現状値と比較し、3.0%以上悪化している
- ・　－　　：評価不能

※網掛けの項目は冊子「第3次しろい健康プラン」に記載しているめざそう値の項目です。
　めざそう値は市民アンケート等の結果によって評価することとしている項目が多いため、めざそう値を補う代替項目として網掛け以外の項目を設定しています。

施策の方向性	具体的な取り組み	目標項目（網掛けは計画のめざそう値）	担当課	現状値（H31年度）		めざそう値 R7	R4	R5	R6	R7	R8	当該年度の達成状況	参考値（国・県の値）
				数値	現状値の出所								
1.食と健康づくりの推進	(1)　生涯にわたるライフステージに応じた食育の推進	1日に主食・主菜・副菜を3つ以上揃えて食べる回数が2回以上の割合の増加（高校生・20歳以上）	健康課	高校生 76.3%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	高校生 80%以上							
				成人　59.6%		成人 70%以上							※R4国40.6% ※R2県49.7%
		苦手な食べ物（野菜）でも食べられる子どもの割合の増加（小学生・中学生）	教育支援課（学校給食センター）	小学生 44.1%（30年度）	白井市食育評価アンケート	小学生50%以上	53.2%	55.7%				達成	
				中学生39.1%		中学生45%以上	48.6%	54.3%				達成	
		1日に野菜料理を5皿以上食べる人の割合の増加（20歳以上）	健康課	9.7%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	15%以上							
		3食必ず食べることに気をつけている人の割合の増加（30歳代～40歳代）	健康課	63.1%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	65%以上							
		苦手な食べ物（野菜）がある子どもの割合の減少（保育園児）	保育課	36.0%	食と生活のアンケート結果	33%以下	33.0%	48.5%				悪化	
		嫌いな野菜が多いと回答した保護者の割合の減少（1歳6か月児・3歳児）	健康課	1歳6か月児 6.1%	1歳6か月児健康診査結果	5%以下	8.5%	7.3%				悪化	
				3歳児 17.9%	3歳児健康診査結果	15%以下	23.6%	26.7%				悪化	
		朝食を欠食する子どもの割合の減少（保育園児）	保育課	3.6%	食と生活のアンケート結果	0%	3.2%	3.8%				悪化	
		朝食を欠食する子どもの割合の減少（小学生・中学生）	教育支援課（学校給食センター）	小学生 12.7%	全国学力・学習状況調査	8%以下	15.8%	18.4%				悪化	R5 国16.3% 県16.4%
				中学生 13.4%		13.4%以下	20.2%	21.7%				悪化	R5 国21.4% 県22.7%
		朝食を抜くことが週3回以上ある人の割合の減少（40歳以上74歳以下）	健康課	8.9%	白井市特定健康診査実績	6.5%以下	10.1%	10.7%（暫定値）				悪化	R4（特定） 国10.4% 県10.1%
	(2)食育による生活習慣病の予防及び改善	よく噛んで食べている子どもの割合の増加（小学生・中学生）	教育支援課（学校給食センター）	小学生 58.6%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査・白井市食育評価アンケート結果（小学生）	小学生70%以上	54.8%	63.0%				改善傾向	
				中学生 53.9%	白井市食育評価アンケート結果（中学生）	中学生60%以上	66.7%	64.2%				達成	
		BMI値が25以上（肥満）の人の割合の減少（20歳以上）	健康課	男性 31.7%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	男性28%以下							※R3県24.2%
				女性 17.7%		女性15%以下							
		減塩や薄味を心がけている人の割合の増加（20歳以上）	健康課	56.6%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	65%以上							※R4国66.5%
		収縮期血圧値が130mmHg以上（有所見）の人の割合の減少（40歳以上74歳以下）	健康課	48.9%	白井市特定健康診査	46%以下	50.1%	48.0%（暫定値）				変わらない	R4（特定） 国47.5% 県47.6%
		よく噛んで食べていると思う保護者の割合（3歳児）	健康課	81.1%	白井市3歳児健康診査票	85%以上	86.6%	85.2%				達成	
		人と比較して食べる速度が速い人の割合の減少（40歳以上74歳以下）	健康課	25.0%	白井市特定健康診査実績	23%以下	26.5%	26.7%（暫定値）				悪化	R4（特定） 国26.8% 県25.5%
		BMI値が25以上（肥満）の人の割合（40歳以上）	健康課	男性31.7%	白井市特定健康診査	28%以下	33.0%	32.7%（暫定値）				変わらない	R4県（特定） 男性 34.8%
				女性17.7%	白井市特定健康診査	15%以下	20.4%	20.1%（暫定値）				悪化	R4県（特定） 女性 21.5%
		BMI値が20以下（低栄養傾向）の人の割合の減少（65歳以上）	健康課	14.2%	白井市特定健康診査・後期高齢者健康診査等実績	12%以下	20.2%	21.8%				悪化	
		BMI値が18.5以下（低栄養）の人の割合の減少（75歳以上）	健康課	8.3%	後期高齢者健康診査実績	6.5%以下	8.5%	9.2%				悪化	※H30県7.8%
		肥満の子どもの割合の減少（小学生・中学生）	教育支援課（学校給食センター）	小学生 7.6%	白井市定期健康診断集計表	7.6%以下	10.8%	9.3%				悪化	R3 国 男12.48% 女9.42% 県 男12.79% 女10.12%
				中学生 7.8%		7.8%以下	9.7%	10.2%				悪化	R3 国 男10.25% 女7.80% 県 男10.70% 女8.03%
		やせの子どもの割合の減少（小学生・中学生）	教育支援課（学校給食センター）	小学生 1.2%	白井市定期健康診断集計表	1.2%以下	1.4%	1.6%				悪化	
				中学生 3.6%		3.5%以下	4.3%	4.2%				悪化	
2.食を通じたコミュニケーション	(1)　食を通じたコミュニケーションの推進	家族と一緒に食事をとる回数の増加（20歳以上）［朝＋夕］	健康課	週9.3回	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	週10回以上							※R4国9.6回
		食事の手伝いをいつも、時々している子どもの割合の増加（小学生・中学生）	健康課	49.4%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	60%以上							
		日本食や地域の伝統的な料理を食べる人の割合の増加	健康課	43.5%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	50%以上							※R4国63.1%
		子どもだけで食事をすることが多いと回答した保護者の割合の減少（3歳児）	健康課	2.8%	白井市3歳児健康診査結果	2.5%以下	6.0%	4.9%				悪化	
	(2)　食の循環や環境を意識した食育の推進	農産物を購入時、千葉県産、または白井産を選ぶ割合の増加（20歳以上）	健康課	29.7%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	45%以上							※R4国69.8%
		学校給食への地元農産物の利用品目数の維持	教育支援課（学校給食センター）	14品目	教育支援課（給食センター）の調査	14品目以上	14品目	16品				達成	
		食事を残したときに「もったいない」と思う子どもの割合の増加（小学生・中学生）	教育支援課（学校給食センター）	小学生 89.1%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	93%以上							
				中学生 88.7%	白井市食育評価アンケート								
2.食を通じたコミュニケーション	(2)食の循環や環境を意識した食育の推進	食品ロスの削減を心がけている人の割合の増加（20歳以上）	健康課	76.5%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	80%以上							※R4国　76.9% ※R2県　81.9%
		学校給食の残菜率の低下（小学生・中学生）	教育支援課（学校給食センター）	小学生 21.1%	学校給食センター実績	18.4%以下	18.2%	17.7%				達成	
				中学生 15.1%		15.1%以下	13.8%	12.1%				達成	
3.食育を推進するための食環境の整備	(1)食育に関わる人材育成とネットワークづくり	食育について連携する関係団体・機関の数の増加	健康課	6団体	健康課等実績	9団体	6団体	6団体				変わらない	

は、国・県に当市と同じ指標がなく、近似の値を参考として掲載しているものです。

資料３

第3次しろい健康プラン　めざそう値の達成に向けた経過一覧表

【歯科口腔保健推進計画】　令和5年度

【達成状況】
・達　　成　：　実績値が令和7年度のめざそう値を超えている
・改善傾向　：　当該年度の実績値が現状値と比較し、3.0%以上改善している
・変わらない：　現状値と実績値との差が3.0%未満である
・悪　　化　：　当該年度の実績値が現状値と比較し、3.0%以上悪化している
・ー　　：　評価不能

※網掛けの項目は冊子「第3次しろい健康プラン」に記載しているめざそう値の項目です。
　めざそう値は市民アンケート等の結果によって評価することとしている項目が多いため、めざそう値を補う代替項目として網掛け以外の項目を設定しています。

施策の方向性	具体的な取り組み	目標項目（網掛けは計画のめざそう値）	担当課	現状値（H31年度）		めざそう値 R7	R4	R5	R6	R7	R8	当該年度の達成状況	参考値（県・国の値）
				数値	現状値の出所								
1.歯科口腔保健の意識と生活習慣の改善	(1)　歯科口腔保健の正しい知識の普及	8020運動の言葉と意味がわかる人の割合の増加（20歳以上）	健康課	43.8%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	50%以上							
		1歳6か月児で間食として甘味食品・飲料を1日3回以上飲食する習慣を持つ人の割合の減少	健康課	9.9%	白井市1歳6か月児健診査結果	5%以下	6.3%	3.8%				達成	R5県4.8%
		歯みがきの授業を受けたことのある児童の割合の増加	健康課	72.3%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査 小学校歯みがき授業実績	80%以上							
	(2)　自ら進んで歯科口腔保健に関心を持ち、むし歯や歯周病予防に取り組む意識の向上	高校1年生の昼食後の歯みがき実施生徒の割合の増加	健康課	10.6%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	20%以上							
		デンタルフロスや歯間ブラシを使用する人の割合の増加（20歳以上）	健康課	67.3%	白井市歯周疾患検診結果	70%以上	65.2%	68.4%				変わらない	R5県63.3%
		1歳6か月児で毎日保護者が仕上げみがきをする習慣のある人の割合の増加	健康課	90.3%	白井市1歳6か月児健康診査結果	93%以上	90.9%	91.8%				変わらない	R5県94.0%
		毎日3回以上歯をみがく人の割合の増加（20歳以上）	健康課	29.0%	白井市歯周疾患検診結果	40%以上	38.0%	36.8%				改善傾向	
		定期的な予防処置（歯面清掃等）を受けている人の割合の増加（20歳以上）	健康課	32.7%	白井市歯周疾患検診結果	45%以上	36.1%	37.7%				改善傾向	R5県43.0%
2.歯周疾患の予防	(1)　生涯を通じた歯科疾患重症化予防に対する取り組みの強化	3歳児でむし歯のない人の割合の増加	健康課	84.2%	白井市3歳児健康診査結果	90%以上	90.0%	90.5%				達成	R3国89.8% R4県92.3%
		12歳児のむし歯本数の減少	教育支援課	0.8本	白井市児童生徒健康診断結果	0.7本以下	0.57本	0.54本				達成	R3国0.63本 R4県0.35本
		60歳で未処置歯を有する人の割合の減少	健康課	29.4%	白井市歯周疾患検診結果	25%以下	36.4%	37.0%				悪化	H28国34.4%
		妊婦歯科健診受診率の増加	健康課	22.2%	白井市妊婦歯科健診結果	30%以上	15.9%	19.6%				悪化	
		60歳で24本以上の自分の歯を有する人の増加	健康課	88.2%	白井市歯周疾患検診結果	95%以上	90.9%	88.9%				変わらない	H28国74.4%
		76歳で22本以上の自分の歯を有する人の増加	健康課	66.7%	白井市後期高齢者歯科健診結果	70%以上	71.8%	74.7%				達成	
	(2)　歯科疾患と全身の健康のかかわりについての普及啓発	中学1年生で歯肉に炎症所見を有する人の割合の減少	教育支援課	19.7%	白井市児童生徒健康診断結果	19%以下	17.3%	9.5%				達成	R4県17.7%
		40歳で進行した歯周炎を有する人の割合の減少	健康課	7.7%	白井市歯周疾患検診結果	7%以下	15.2%	0.0%				達成	※H28国44.7% ※R4県47.5%
		誤嚥性肺炎の言葉と意味がわかる人の割合の増加（20歳以上）	健康課	70.9%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	75%以上							
		妊婦の進行した歯周炎を有する人の割合の減少	健康課	12.9%	白井市妊婦歯科健診結果	10%以下	16.0%	13.3%				変わらない	
		喫煙する人の割合の減少（20歳以上）	健康課	8.2%	白井市歯周疾患検診結果	5%以下	8.2%	7.9%				改善傾向	R1国16.7%
3.生活の質の向上に向けた口腔機能の維持獲得	(1)　生涯を通じてよく噛んで食べることや、口腔機能の向上に向けた歯の喪失予防の取り組みの充実	3歳児でよく噛んで食べていると思う保護者の割合の増加	健康課	87.9%	白井市3歳児健康診査結果	93%以上	88.1%	87.1%				変わらない	
		中学1年生、高校1年生でよく噛んで食べていると思う生徒の割合の増加	健康課	中学1年生 53.9%	白井市食育評価アンケート	60%以上							
				高校生1年生 48.6%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査								
		硬い食べ物でも普通に噛んで食べることができる人の割合の増加（20歳以上）	健康課	62.4%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	65%以上							※R1国75.0%
		半年前よりも硬いものが食べにくい76歳の人の割合の減少	健康課	29.3%	白井市後期高齢者歯科健診結果	25%以下	27.4%	25.3%				改善傾向	※R4国27.8%
		3歳児で不正咬合等が認められる幼児の割合の減少	健康課	13.7%	白井市3歳児健康診査結果	10%以下	13.4%	15.5%				悪化	R3国15.2%
4.定期的に歯科健診または歯科医療を受けることが困難な人に対する歯科口腔保健	(2)　障がいを有する人、介護を必要とする人などに対する歯科医療情報の充実	市内で在宅歯科サービスを提供する施設数の増加	健康課	14施設	千葉県（ちば医療なび）	16施設以上	14施設	10施設 ※ちば医療なび公開終了のため比較困難				悪化	
		かかりつけ歯科医がある人の割合の増加（こども発達センター通所者）	障害福祉課 健康課	未把握	こども発達センター通所者調査	70%以上	57.8%	55.4%				改善傾向	
5.歯科口腔保健を推進するために必要な社会環境の整備	(1)　定期歯科健診受診率向上に向けた取り組みの充実	過去1年間に歯科健診を受診した人の割合の増加（20歳以上）	健康課	57.7%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	60%以上							H28国52.9%
		かかりつけ歯科医がある人の割合の増加（20歳以上）	健康課	68.5%	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	70%以上							
		1年に1回以上歯科健診を受けている人の割合の増加（20歳以上）	健康課	32.3%	白井市歯周疾患検診結果	35%以上	38.0%	39.5%				達成	

○数値については表示未満は四捨五入しています。
○「国・県の値」列の※印は、国・県に当市と同じ指標がなく、近似の値を参考として掲載しているものです。

資料３

第3次しろい健康プラン　めざそう値の達成に向けた経過一覧表
【自殺対策計画】 令和5年度

※網掛けの項目は冊子「第3次しろい健康プラン」に記載しているめざそう値の項目です。
めざそう値は市民アンケート等の結果によって評価することとしている項目が多いため、めざそう値を補う代替項目として網掛け以外の項目を設定しています。

【達成状況】
- ・達　　成 ： 実績値が令和7年度のめざそう値を超えている
- ・改善傾向 ： 当該年度の実績値が現状値と比較し、3.0%以上改善している
- ・変わらない： 現状値と実績値との差が3.0%未満である
- ・悪　　化 ： 当該年度の実績値が現状値と比較し、3.0%以上悪化している
- ・－　　： 評価不能

自殺死亡率		策定時	実績					（出典：地域自殺実態プロファイル）	目標値
（5年平均）		H24-28	H25-29	H26-30	H27-31	H28-R2	H29-R3	H30-R4	R2-6
（人口10万対）		17.6	16.9	16.8	15.8	13.9	16.1	15.2	12.3以下
参考値（国・県の値）	千葉県	18.9	18.0	17.3	16.5	16.0	15.8	15.9	13.0（R6-8）
	国	19.6	18.5	17.6	16.8	16.4	16.3	16.4	13.0（R8）

自殺者数	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5
総数	12	12	10	9	12	10	12	7	3	19	7	12
男	7	8	8	7	10	5	10	3	0	9	6	6
女	5	4	2	2	2	5	2	4	3	10	1	6

施策の方向性	具体的な取り組み	目標項目（網掛けは計画のめざそう値）	担当課	現状値（H30年度） 数値	現状値の出所	めざそう値	H31	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	当該年度の達成状況	参考値（国・県の値）
1. 地域におけるネットワークの強化	(1) 地域における自殺対策関係団体・機関との連携の強化	自殺対策ネットワーク会議の設置	健康課	未設置	健康課	設置（H31年度）	設置	→	→	→	→	→	→	→	達成	
2. 自殺対策を支える人材の育成	(1) 様々な分野でのゲートキーパー（命の門番）の養成	ゲートキーパー（命の門番）の養成 ①令和2年度まで　各小学校区累計2人以上 ②令和3年度から　各小学校区累計10人以上	健康課	①取り組み開始5小学校区(H30年度) ②1小学校区(R3年度)	ゲートキーパー養成講座受講者実績	9小学校区（R3年度）	7小学校区	8小学校区	1小学校区	2小学校区	3小学校区				改善傾向	
	(2) 自殺対策の連携調整を担う人材の育成	養成講座などを実施する指導員や講師の育成	健康課	未実施	白井市こころサポーター登録者数	10人（R2年度）	未実施	未実施	4人	4人	7人				改善傾向	
3.市民への啓発と周知	(1) 自殺予防週間と自殺対策強化月間における啓発活動の推進	相談窓口カード、自殺予防週間などの啓発リーフレットの配布	健康課	未実施	相談窓口カード、自殺予防週間などの啓発リーフレットの配布実績	全戸配布（R2年度）	未実施	実施	実施	実施	実施				達成	
		自殺対策強化月間におけるイベントの開催	健康課	未実施	自殺対策強化月間におけるイベントの開催実績	年1回実施（R2年度）	未実施	実施	未実施	実施	実施				達成	
		自殺予防週間、自殺対策強化月間を聞いたことがある人の割合（20歳以上）	健康課	58.5%（H31年度）	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	66%以上（R7年度）	58.5%									※R5 国66.7%
		自殺予防週間、自殺対策強化月間の周知啓発を実施した場所数	健康課	2か所	自殺予防週間、自殺対策強化月間の周知啓発の実施結果	増加	9か所	36か所	41か所	45か所	45か所				変わらない	
	(2) 自殺や自殺対策関連事業などに関する正しい知識の普及啓発	自殺やうつ病に関連する講演会や講習会に参加したことがある人の割合（20歳以上）	健康課	4.6%（H31年度）	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	8%以上（R7年度）	4.6%									
		ゲートキーパー（命の門番）の言葉と意味を知っている人の割合（20歳以上）	健康課	9.5%（H31年度）	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	33%以上（R7年度）	9.5%									※R3国12.3% ※R4県37.3%
		こころの健康教室・ゲートキーパー養成講座参加者のうち、これまでに自殺やうつ病に関連する講演会や講習会に参加したことがある人の割合	健康課	—	こころの健康教室・ゲートキーパー養成講座のアンケート結果	8%以上	—	—	—	29.6%	32.5%				達成	
		こころの健康教室・ゲートキーパー養成講座参加者のうち、参加前からゲートキーパーの言葉と意味を知っていた人の割合	健康課	21.3%（H31年度）	こころの健康教室・ゲートキーパー養成講座のアンケート結果	33.0%以上	21.7%	21.3%	10.0%	18.5%	32.5%				改善傾向	
4.生きることの促進要因への支援	(1) 自殺のリスクを抱える可能性のある人への支援	家族以外に、自分の健康に関する悩みや不安を相談できる人がいる割合の増加（20歳以上）	健康課	65.3%（H31年度）	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	70%以上（R7年度）	65.3%									
		こころの健康教室の参加者の内、自分の健康に関する悩みや不安を相談できる人がいる割合	健康課	90.0%	こころの健康教室のアンケート結果	70.0%以上	84.0%	40.00%	91.70%	76.5%	86.4%				達成	
	(3) 遺された人への支援の充実	遺族に対する支援情報の提供（窓口でのリーフレット配布）	健康課	未実施	リーフレットなどの配布実績(市民課)	実施（R2年度）	未実施	実施	実施	実施	実施				達成	
5.児童生徒のSOSの出し方に関する教育	(1) SOSの出し方に関する教育の推進	児童・生徒のSOSの出し方に関する教育の実施	教育支援課	取り組み開始 全小中学校	児童・生徒のSOSの出し方に関する教育の実施実績	全小中学校（R2年度）	小学校9校 中学校5校	小学校9校 中学校5校	小学校9校 中学校5校	小学校9校 中学校5校	小学校9校 中学校5校				達成	
	(2) インターネットやSNSの利用など、若者の特性に応じた支援の充実	SNS相談を行う団体があることについての普及啓発(高校1年生) ※高校1年生の認知度	健康課	29.4%（31年度）	白井市民の「健康」に関するアンケート調査	66%以上（R7年度）	29.40%									